

「自然の恵み 海の幸」恵海だより 第7号

海洋学院ブログ：<http://marine-ac.seesaa.net/>

平成 18年 11月 20日発行

〒039-0841

発行：青森県立海洋学院

八戸市大字鮫町字下盲久保 25-131 電話 0178-33-0049 FAX 0178-33-2695

《包丁さばきも鮮やかに！ 水産加工実習》

11月13～17日にかけて、青森県ふるさと食品研究センターにおいて、漁獲物に付加価値を付ける加工実習を行いました。売れる商品作り開発の最前線で取り組んでいる研究センターの方々の指導により、市販品とはひと味違った加工方法を学び、生産と加工、販売の連携の大切さを学びました。漁獲物の鮮度、前処理、調味、特に、加工では「美味しい食品」を提供するため、特に、安全安心の衛生的な取り扱いに神経を使うことを実習しました。実習は、テレビ、新聞でも紹介されました。

実習加工品：さきイカ、サケ水煮缶詰、サンマ押し寿司、サケソフトスティック



いえ～い 缶詰～！



定置実習のサケを充填



イカ原料処理



もうすぐサキイカだ～



かたづけも実習



完成(^^)！

《海岸美化活動 八戸漁港一斉清掃参加》

11月10日 青森県三八地域県民局地域農林水産部三八地方漁港漁場整備事務所の呼びかけにより、約300名が参加し、広い八戸漁港の一斉清掃を実施しました。

学院生も実習船を係留している恵比寿浜漁港の清掃活動に、地元の漁業者とともにいい汗を流しました。

漁港区域の目に付かない場所には不法に投棄されたゴミが多くあります。「目指そう 青い海ときれいな漁港！」



《白銀南中学生の漁業実習体験 アナゴ胴、籠漁業》

11月8～10かけて、白銀南2年生4名が職場体験学習の一環として、海洋学院で朝礼の腕立て70回から、沿岸漁業（アナゴ胴、籠）実習、八戸の海や水産業について学びました。中学生たちは、学院生の手際よく実習をこなす姿に、逞しさを感じていました。また、学院生も中学生に実習指導する難しさを学んでいました。



《第2級海上特殊無線講習 全員合格(^_^)/》

10月25～27日 海洋学院にて、漁船の無線、レーダー操縦資格を得るため、(財)日本無線協会東北支部の認定講習を受講しました。今回の講習には、県内の漁業協同組合職員及び漁業者の方も一緒に受講し、学院生はなんと全員合格しました。

これは、事前の吉田、小笠原先生の補習と学院生の努力のたまものでした。

次は、1～2級の小型船舶操縦士資格を目指して、12月に認定講習があります。

日夜、資格取得に向けて猛勉強中です。頑張れ～！ 学院生～！！！！



《今後の予定等》

◎危険物取扱者受験

11月29日、本学院の特徴である漁船・自動車燃料を主とする危険物取扱者の資格（丙種及び乙4類、その他乙類）取得を目指して、国家試験を受験します。

◎1～2級小型船舶操縦士講習

12月4～14日にかけて、沿岸漁船の操縦のため、小型船舶操縦士国家試験免除コースを受講します。年齢制限の関係で、1級3名、2級9名です。***危険物、小型船舶資格取得に向け、補習も含め猛勉強中です。**

◎機関実習

12月15日、ヤンマー船用システム（株）八戸支店の方を講師として、実習棟にある実習用エンジンにより機関実習を行います。

◎冬季休暇（12月22日～1月8日）



猛勉強中



実習用エンジン